

細河地域 コミュニティニュース

第28号
ほそごう地域コミュニティ推進協議会
 〈細河〉
NPO法人 細河みどりの郷
 〒563-0013 大阪府池田市市川原町216-2
 TEL/FAX 072-754-5711
 E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp
 URL <http://hosokawa-midorinosato.com>

**第十四回
通常総会の中止**

ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河）、第十四回通常総会が令和三年五月十六日（日）細河コミュニティセンターにおいて開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの「緊急事態宣言」により、自粛を余儀なくされましたので、昨年度に引き続き、書面送付にて、総会に代えさせていただきます。

議案

- ① 令和2年度各部署事業報告
- ② 令和2年度会計報告
- ③ 令和2年度会計監査報告
- ④ 令和3年度事業計画（案）
- ⑤ 令和3年度予算（案）

令和2年度事業決算 決算総額 10,988,000円

	事業名	決算額	概 要
教育	コミュニティ道路整備	1,000,000円	伏尾台地域との交流を図る為の山道への安全柵設置。
	コミュニティ道路維持管理	69,000円	伏尾台地域との交流を図る為の山道清掃。
	ほそごう学園花いっぱい運動事業	30,000円	ほそごう学園と伏尾台コミュニティとの協働にて細郷地域内各施設に草花を育て配布する。
住宅環境	細河地域こども育成事業	300,000円	ふれあいの場（プール・いもほり・いちご狩り）を推進し、こどもの育成を図る。
	自然を守る事業②	941,000円	放置されている森林・竹林など伐採整備し、炭焼き・椎茸栽培など二次的な事業を行う。
	街路灯強化	8,000円	私有地に設置した街路灯の維持管理をする。
地域観光	自然を守る事業①(ビオトープ整備)	65,000円	ハスを植え、メダカなどの生き物を育成し、里山としての環境を整備する。
	細河ふれあい観光推進事業	200,000円	自然環境や地場産業を活用し、細河PRイベント「細河フェア」を行う。（コロナウイルスのため事業中止）
	細河祭り運営	150,000円	コミュニティ意識の高揚を図るため地域住民が運営を行う事業を支援する。（コロナウイルスのため事業中止）
	細河ふれあい農園事業	450,000円	遊休地を利用して野菜・果樹の栽培地として貸出を行う。
	地域活性推進事業 (五月山散策路整備事業)	100,000円	五月山日の丸展望台へのハイキング道2ルート（中川原ルート・木部ルート）整備事業
福祉	地域活性推進事業 (朝市運営事業)	453,000円	地場野菜販売、みどりの郷案内所イベント広場にて行う。
	高齢者等配食サービス事業	3,102,000円	手作り弁当を宅配し同時に声かけ、見守りを行い高齢者の社会参加を促す。（6300食）
	コミュニティ誌等発行事業	396,000円	推進協議会の活動内容を地域住民にPRする為、地域全戸に配布26・27号（2300部）
広報	ホームページ作成事業	453,000円	細河地域コミュニティ事業を市内・国内外に発信する。
	自立掲示板設置	257,000円	木部ジャパン前に1基設置する。
	ハイキングマップ印刷事業	198,000円	新しくできた施設や店舗を追加し、細河散策の手引きとする。
総務	地域活性推進事業 (みどりの郷案内事業)	2,453,000円	協議会事務所運営・観光案内所運営・施設管理・事業推進・研修費・事務全般
	事務費	100,000円	
	グランドゴルフ場維持管理事業	150,000円	地域活性化とコミュニティ意識高揚を図る為、グランドゴルフ場を運営管理する。
	地域・学校連携事業	105,000円	ほそごう学園等、市内の小中学校の総合学習、食育学習の支援を行う。
	余野川堤防桜植樹	100,000円	中川原から東山にかけての余野川堤防に、里ザクラを植える。
	合 計	10,888,000円	※ 決算総額はNPO負担金も含まれています。

総務事業

- 中川原から東山にかけての余野川河畔に桜の木を植樹しました。



地域を 元気に!!

- ほそごう学園5期生（2020年度7年生）が「コロナにかかっても、差別のない安心して暮らせる学校・地域づくりをしよう」をテーマに、人権総合学習でポスター・リーフレットを作成しました。



- ほそごう学園3年生がしいたけの菌入れ体験をしました。



- 農業体験（大根の収穫）には、市内の小中学校からも子どもたちが来ます。



- 会計監査



教育事業

- 子どもたちを笑顔に。コロナ禍の中で思うような体験ができない子どもたちに、いちご狩りを楽しんでもらいました。



- 細河～五月山ハイキング「木部ルート」「中川原町ルート」を安全に散策してもらうため整備しています。



※細河みどりの郷案内所に細河～五月山ハイキングマップを置いてあります。マップを手に五月山をのぼってみませんか。五月山の自然を体感してみてください。



住宅・環境事業

●里山を守るため定期的に間伐を行い、その間伐材を使って、しいたけを育てたり炭焼きを行ったりしています。

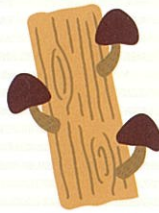


●ビオトープでは、メダカを飼育し、ハスを植えました。



福祉配食事業

●コロナ禍の中、配食サービスができなかった時もあり利用者の方にはご不便をおかけしました。わたしたちも、残念な思いでいっぱいでした。これからも安心・安全を心がけお弁当をお届けしたいと思います。



家庭の味を目指した手作り弁当 お届けします！

お弁当容器は**使い捨て**です。
令和3年より、1食**400円**となります。

対象者：65歳以上高齢者・障害のある方・低所得者の方・その他
配達日：毎週水曜日・金曜日(昼食)(年末年始・お盆・祝祭日はお休み)
注意事項

- 配食サービスが必要でない日は前日の正午までに連絡ください。
- お弁当配達時、不在時保存ボックスなどが無い場合、持ち帰ります。お弁当の**運賃**はできません。

お問い合わせ・お申し込みは
NPO法人 細河みどりの郷

TEL・FAX 072-754-5711
受付：9:00～16:30
但し毎週火曜日、お盆、年末年始、祝祭日は休みです。



地域観光事業



●ブルーベリー園のマルチはりネットをはりました。実ができれば収穫体験をします。



●中川原にある市民農園を整備しました。

お知らせ

イベント会員を募集します。

本協議会では、みなさんにもここで紹介させていただいているような農業体験、自然体験に参加できるイベント会員を募集する予定です、

しかし、コロナ禍の中で思うようにイベントができない状況が続いていますので、くわしくはホームページをご覧ください。

広報事業

●コミ協の活動をお知らせするとともに、みなさんからのお知らせも広報誌や掲示板、ホームページで紹介したいと思いますので、事務所までご連絡下さい。



令和3年度事業計画

総予算額 **7,264,000円**

事業名	予算額	概要	要
教育事業	299,000円	コミュニティ道路維持管理・細河地域こども育成・ほそごう学園花いっぱい運動事業	
住宅環境事業	648,000円	細河の自然を守る事業（ビオトープ整備・里山管理/椎茸栽培、炭焼き・自動車借上・保険）街路灯強化	
地域観光事業	250,000円	細河まつり運営・細河ふれあい農園事業（ブルーベリー園）	
福祉事業	2,800,000円	高齢者等配食サービス事業（6,300食予定）	
広報事業	540,000円	コミュニティ誌28号29号等発行・ホームページ管理事業	
総務事業	2,227,000円	細河地域活性推進事業（みどりの郷案内所事業）・事務費 森林山村保全事業（国交付金令和3年度有り）	
計①	6,664,000円	※総予算額にはNPO負担金も含まれます。	

【協議会提案外事業】（対象者が池田市域に及ぶ事業）

事業名	予算額	概要	要
地域観光事業	400,000円	地域・学校連携事業、細河ふれあい観光事業	
住宅環境事業	200,000円	散策路を整備したり、間伐を行うなどして、里山の環境を保護する。	
計②	600,000円		

各地域の協議会会員（四十一名）

- バードヒルズ地域
 - ・濱田和利・安本三代子・高階早苗
- 梅の木地域
 - ・巽 博一・小畑幸代
- 伏尾地域
 - ・中西史三・篠崎純士・福西由之
- 吉田地域
 - ・柏木 博・藪内由美子
- 東山地域
 - ・中尾好美・高田ハナ子・渡辺辰也
 - ・法貴啓子・吉野圭一・山下浩一
 - ・重田英起
- 中川原地域
 - ・西野佳彦・簀内勝美・田中壮介
- 北古江地域
 - ・谷端 隆・橋本 肇・谷端健二
 - ・西村 章
- 古江地域
 - ・吉岡加津子・今仲貞雄・吉岡博充
- 南鼓ヶ丘地域
 - ・金子昌義・中村昌弘
- 木部地域
 - ・秦 孝雄・水室芳宏・岡本裕司
 - ・渡辺由佳・秦寛房実・三戸手勇介

● 新宅地域

- ・中森正也

● 地域外

- ・溝口正孝・荒川隆文
- ・西原祐一・秦 安実
- ・木崎 裕

*地域コミュニティでは、地域の皆様と共に、細河の活性化に努力してまいります。一緒に活動して頂ける方は、細河みどりの郷にお声かけ下さい。また、今後のコミュニティの活動について、ご意見やご要望があればあわせてお聞かせください。お待ちしております。



大阪で一番! 「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

防犯・防災

細河地域 犯罪・災害発生状況 R3/1/1~4/30 (R2 1/1~R2 12/31)

犯罪	●暴行	1件 (1)
●空き巣・侵入 0件 (0)	災害	
●バイク・自転車盗難 0件 (0)	●交通事故	8件 (33)
●自動車盗難 0件 (1)	●火災	1件 (0)
●車上ねらい 0件 (0)	●台風(大型)	0件 (0)
●自動車部品ねらい 0件 (0)	●地震	0件 (0)
●自販機ねらい 1件 (0)	●水害	0件 (0)
●器物損壊 1件 (3)		



ええトコ ここは植木のふるさとです **細河園芸農協 園芸センター**

明治40年、生産者の相互扶助生産販売の合理化に向けて結成された細河園芸組合は、第二次世界大戦で一時中断されましたが、昭和28年再興され、翌年、木部新宅に常設植木市場を開設しました。その後昭和37年に現在の場所に園芸センターを建設し昭和38年に「池田市細河園芸農業協同組合」が正式に発足しました。せり市には業者の方しか参加できませんが、一般の方も園芸用品のみならず植木も購入できますのでぜひのぞいてみて下さい。くわしくはホームページ、インスタグラムをご覧ください。



- 施設名 細河園芸農協 園芸センター
- 所在地 〒563-0013 池田市中川原町 448-1 Tel. 072-751-6839

↑ せり市

↑ 定例市

↑ 定例市

- 組合員 266人
- 施設 敷地9,489㎡、植木集荷場、石燈籠等展示場、事務所等管理棟、購売部倉庫棟、駐車場(約100台)、その他
- 事業内容
 - 市場事業：定例植木市、毎月3回せり市(8日、18日、28日)を行なっているが、夏場はなく、次回は10月8日開催。
 - 購売事業：石燈籠、靴脱石、飛石、庭園置物、造園資材、植木鉢、腐葉土等土類、芝生、苔類、園芸用品等販売
 - 販売事業：苗木等植木の注文受け入れ販売
 - その他：造園設計施行の注文受け入れあっせん、植木の生産技術向上販売、造園等細河地区園芸振興に係る諸事業

案内図



- 営業時間
 - 月～金曜日 8時～17時
 - 土曜日 8時～12時
 - (1,7,8月はお休み)

↑ 購売部倉庫

↑ 購売部倉庫

↑ 購売部倉庫

ホームページ：engeinoukyo.jimdofree.com
 インスタグラム：https://www.instagram.com/engeinoukyo

細河歴史・文化遺産

細河歴史街道

町名の由来「伏尾町」

「伏尾」

余野川（久安寺川）が止々呂美の山間部を蛇行し、深い溪谷をつくり、平野部に出るところに古い集落があります。池田市の最北端に位置する



余野街道看板



八千代橋



余野街道分かれ道

が伏尾町です。川に沿って国道423号線が走っていますが、伏尾温泉、不死王閣の所から右手（余野川左岸）に旧街道の亀岡街道が走っています。この亀岡街道は余野街道、撰丹街道とも呼ばれていました。



伏尾町集落



溪谷

もとは不死王村

元禄14年（1701）に発行された『撰陽郡談』巻第2の「豊島郡」のところに伏尾村が次のように記載されています。

所傳云、鳥羽院皇后御産の時、賢實上人、當山久安寺に住院して御産の安平を祈る。加持其功有て、皇子生ず。是則鳥羽院第八皇子、永治元年に即位近衛帝也。難産安泰を以て、時の人不死王村と稱す。因つて寺院再建ありと云えり。後世今の文字と成れり。



余野街道止々呂美へ

ここで述べている鳥羽院皇后は、美福門院藤原得子であり、保延5年（1139）に体任親王が誕生しました。その時、賢實上人が久安寺で安産を祈願したので無事出産し、このことからこれを不死王村と称するようになったといえます。体任親王は永治元年（1141）にわずか3歳で近衛天皇として即位しています。

久安寺と門前

久安寺は寺伝の縁起によれば、神龜2年（725）に僧行基によって創建。久安元年（1145）に賢實上人によって再興され、近衛帝により久安寺と命名されたそうです。



久安寺樓門



久安寺境内

この久安寺は寛政8年（1796）発行の『撰津名所図会』（右下図）に4ページにわたって、広大な境内と伽藍が挿絵で紹介されています。また、この久安寺の門前の様子について、「寺尾千軒」として同書で次のように紹介しています。

門前の伏尾村の一名也。むかし僧房廣大にして、舎屋千戸に及べり。これによって地名とす。

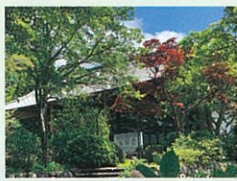
現在小字名として、「上寺尾」「中寺尾」「下寺尾」が残っています。久安寺の舎屋が狭い地形の所に千軒もあったとは少し誇張のようですが、千軒という地名が残っている代表的な所を探して

「撰津名所図会」



みると、広島県の芦田川流域に「草戸千軒」があります。ここはかつて、中世に明王院の門前町として大いに栄え、たくさんの方々があつた所でした。しかし、江戸時代に芦田川の大洪水で町屋が全滅

してしまいました。伏尾村に「寺尾千軒」という地名が江戸時代に



久安寺薬師堂



久安寺仏塔

あつたということは、かつて久安寺に僧房などが村の中にたくさん立ち並んでいた、と推測してもいいのではないでしょうか。

（池田郷土史学会 会長 室田卓雄）

案内地図

